

高丘小中一貫教育校だより

2025年(令和7年) 第2号



高丘小中一貫教育校

高丘中 HP



高丘西小 HP



高丘東小 HP



Zoom交流会を行いました。



高丘小中一貫教育校では、児童生徒の仲間意識を高めることをねらいとして、Zoomで交流会を行っています。今年度も、1学期の終業式の後、1回目の交流会を行いました。高丘西小学校は2・4・6年児童、高丘東小学校は1・3・5年児童、高丘中学校は1・2・3年生徒各1名が、「1学期に頑張ったこと」を発表しました。顔を見て互いの話が聞けるように、発表者は、原稿を読むのではなく、画面の向こうの仲間を意識しながら、顔を上げて思いを伝えました。

発表後には、高丘中学校生徒会より、ロイロノートの使い方について話がありました。この使い方のルールは、生徒会と児童会役員が集って考えたものです。みんなで決めたルールを、再度確認し合うことができました。

小中一貫 相互参観



高丘中学校と、高丘西・高丘東小学校とで、年に数回、教員がそれぞれの校舎へ足を運び、相互に授業参観をする時間を設けています。互いの授業を参観することで、学びの系統を確かめたり、子どもたちの学びの様子を知ったりすることができます。また、児童生徒にとっても、小学校中学校どちらの教員も「自分たちの先生」として、身近に感じることに繋がっています。

県立明石北高等学校との連携事業

高丘西小・高丘東小、それぞれの地域環境を生かして、明石北高等学校と連携した学習に取り組んでいます。明石北高等学校の先生や生徒さんを講師として迎え、特定外来生物や、ため池に生息する生き物について、教えていただいています。



<高丘西小学校> 明石北高等学校や地域の方に、ため池に生息する生き物について教えていただいた後、実際にため池へ観察に行きました。



<高丘東小学校> 明石北高等学校の生徒が、標本やスライドを活用しながら、特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」について教えてくださいました。

今年度は高丘中学校で「クビアカツヤカミキリ遺伝子解析講座」を実施していただく予定です。また、6年生が明石北高等学校の生徒にプログラミングを教えていただいたり、先生同士で研修を行ったりするなど、連携した取組を行っています。

★活動の様子は、各校ホームページでも紹介しています。そちらも是非ご覧ください。★